

## 研究機関で雇用する特別研究員-PD 等の育成方針

国立研究開発法人物質・材料研究機構（NIMS）は、日本学術振興会が実施する「研究環境向上のための若手研究者雇用支援事業」により雇用する特別研究員-PD 等について、以下の育成方針に基づき、我が国の学術研究の将来を担う創造性に富んだ研究者の養成を図ります。

### 1. 自由な発想のもとに主体的に研究課題等を選びながら研究に専念する機会の提供

特別研究員-PD等を若手国際研究センター（ICYS）のICYSリサーチフェローとして雇用し、NIMSの先端研究設備を活用して、国際的な研究環境と充実した支援体制の下で高度の独立研究を展開することが可能です。採択された研究課題に専念できる環境を提供すると共に、その実施過程で生まれた新たなアイデア・課題などについてもそれを試せる自由な研究の場を提供します。

### 2. メンタリング・システム

ICYSリサーチフェローとして雇用された特別研究員-PD等には受け入れ研究者を含む2名のNIMS内外の研究者からのメンタリングを受ける事ができます。メンターは特別研究員-PD等独立性を尊重しながら、研究の方向性に関するアドバイスを与えます。

### 3. 開かれた議論の場の提供及び共同研究の推奨

ICYSリサーチフェローとして雇用された特別研究員-PD等は、ICYSで主催するセミナー、ワークショップに参加するとともに、機構内の他の研究者や技術者と自由に議論・交流していただき、必要に応じて共同研究へと発展させることを奨励します。これらの交流を通じて研究課題を高いレベルで遂行することを期待します。

### 4. 国際的な研究感覚の醸成と人的ネットワークの形成

若手国際研究センター（ICYS）における国際的な研究環境を活用し、国際的な研究感覚を醸成していただきます。研究成果発表については、国際ジャーナルへの論文掲載及び国際会議への参加を奨励します。これにより、国際的な人的ネットワークを形成し研究の幅を広げると共に、早い時期からの国際舞台での活躍を目指していただきます。

## 5. 共用設備やデータベース等の利用による質の高い研究データの創出

NIMS では、物質・材料研究を円滑に行うために、広範な科学技術分野の基盤となる研究設備の総合的な推進と、それらの共用を促進する研究設備の充実化に積極的に取り組んでいます。ICYSリサーチフェローとして雇用された特別研究員・PD 等は、機構に設置された共用研究設備やデータベース、データ リポジトリなどを利用することで質の高い様々な研究データを得ることができます。これにより、研究を高度に推進することが可能になります。

## 6. 研修・教育制度の活用による能力開発

NIMS では、語学、プログラミング、論文作成力、プレゼンテーション力、特許出願、外部資金獲得などの研究スキルを向上させるため、様々な研修教育プログラムを取り揃えています。ICYSリサーチフェローとして雇用された特別研究員・PD 等は、これらを任意で受講可能です。また、コンプライアンス、安全保障貿易 管理、ハラスメント防止、安全衛生、IT セキュリティなどに関する研修を受講し、研究活動を 円滑に進めるために必要な基礎知識を得ていただきます。

## 7. キャリア形成機会の提供

ICYSリサーチフェローとして雇用された特別研究員・PD 等は採用から21 ヶ月後に行われる研究進捗審査を通過後、NIMS 定年制研究職公募への応募にあたり推薦を受けることができます。これまでに、定年制研究職に応募した ICYS リサーチフェローの約半数が合格しています。

## 8. 女性研究者育成のための支援

NIMS では、妊娠・出産・育児のための休暇制度や勤務時間短縮制度を備えています。また、育児・介護中職員支援制度（＝育児又は介護中の職員に研究補助員などを雇用するための人件費を配分する制度）などを利用することも可能です。職場に於ける女性の立場の理解を深めるため、様々な男女共同参画活動に取り組んでいます。

出産などのライフイベントによって研究活動が停滞又は停止しないように、機構を上げて女性研究者を支援します。裁量労働制やフレックスタイム制、在宅勤務制度などを旨く活用し、女性研究者の能力を最大限に引き出せる環境を整えます。

以上